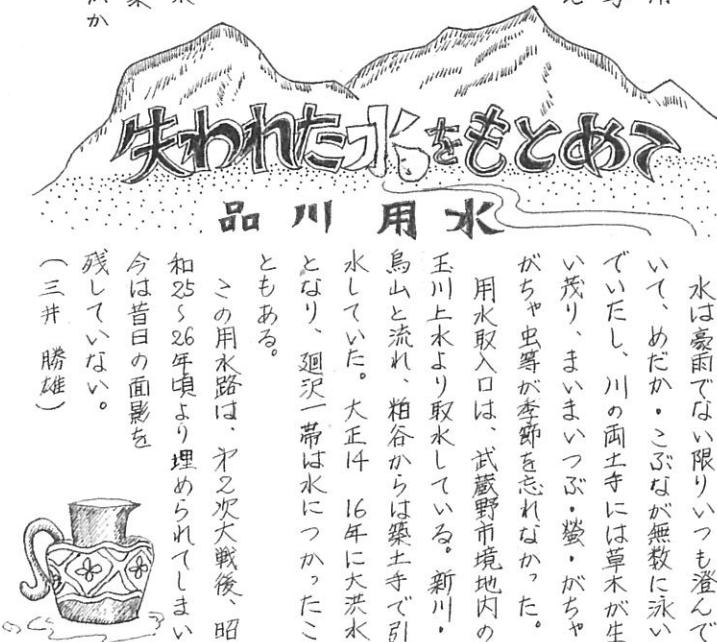


柏谷と千歳台を南北に通ずる千歳鳥山通りに沿って品川用水が流れていた。昭和9年の写真によると、満々と水をたたえて流れていた様子をうかがい知ることが出来る。用水の起源は1663年にさかのぼるが、熊本主細川家品川・戸越屋敷への引水からはじまり、後に品川領りヶ村への用水路となつことから品川用水と名付けられた。この用水路には旧廻沢地内に、石橋2ヶ所、栗木材1ヶ所、栗厚板橋1ヶ所、栗丸太橋1ヶ所の計6ヶ所の橋がかけられていた。(明治20年代)



この用水路は、やがて大戦後、昭和25・26年頃より埋められてしまつたり、廻沢一帯は水につかたなくともある。今は昔日の面影を残していない。

(三井勝雄)

3月10日に、22年の歳月を費やした「青幽トニネル」がついに開通しました。でも、「連絡船」はなくなりで欲しいですね。すみません。

(編集委員会)

●敬賛 視総監賞
士古崎 義正 殿
勤労青少年 表彰
岡崎 尚一さん
一杉 江寿恵さん
石川 義昭さん
●編集後記:



おめでとうございます

しだれざくら
エドヒガンの変種で樹齢はソメイヨシノより長いとされている。ヤナギのようく垂れ下がった淡紅色や白い花は、見えたえがある。

この他にも希望丘北公園、廻沢公園、希望丘南公園、稻荷神社(千歳台)、千歳台小、塙戸小、東寛院、世田谷自動車教習所、八幡神社(柏谷)、希望丘団地、希望丘小、希望丘中、船橋中、船橋本村公園、宝性寺、八幡社(八幡山)などにそれぞれ数本ずつ桜がみられる。

